

# めぐニュース

かぐめよし少年自然の家だより 令和7年4月発行

新年度がスタートしました。進学、進級された皆さん、就職された皆さん、職場の異動があった方、それぞれ新しい出会いの季節でもあります。

ここかぐめよし少年自然の家の、4月の眺めを紹介します。正門横の植え込みでは、海棠の花が淡いピンクの花を少しずつ開かせています。フェンス沿いでは、三桮の黄色の花がほん



のりとした甘い薫りを漂わせています。山椒も芽吹き始め、柔らかく照りのある小さな葉をひろげています。この辺りでは一番紅葉の美しいイロハカエデは、枝先をかすかに紅く染めています。近づいてよく見ると、新芽と、赤紫の蕾が僅かに顔を覗かせています。横に生えている、イロハカエデはも



う葉を開き、蕾も膨らんでいました。所で一番背の高いメタセコイヤは固く握りしめたような新芽を枝中につけています。食堂沿いに進むと、ソメイヨシノと並んで山桜が咲いています。ただ赤紫の葉ではなく、新芽の時期から少しだけ深みのある緑の葉を出しています。なんという桜なのでしょう。宿泊室の足立部屋を過ぎると薄紅色のグラデーシヨンの花びらを持つ、一見バラのような椿が咲いています。これらの樹々の芽吹きや花の時期が一緒になったのはおそらく初めてではないでしょうか。



今年度も、少年自然の家がいろいろな良い出会いの場となるように頑張ります。



# 頂吉凶鑑 ～第39回～

## 樟（クスノキ）



今回ご紹介するのは、クスノキです。所内にはクスノキが8本あります。

クスノキは常緑樹ですが、もうちょっとで落葉樹になっていたかもしれないと思うことがあります。どういうことかという、クスノキは全ての葉を一年で落としてしまうのです。新しい葉が出てくると、昨年葉は一斉に落ち、10日ほどで新しい葉だけになります。言い換えれば、あと10日ほど早く葉が落ちてしまえば、葉が全くついていない状態で落葉樹になっていたのではないかと・・・なぜ、葉を全て更新させるのか、今も研究がされています。

クスノキの葉の葉脈の基部にダニ室があります。これは、虫こぶと違い、クスノキ自身が作っていることが明らかになっています。以前は、葉に悪さをするダニ（ダニ室に入れない大きさ）、悪さをしないダニ（ダニ室に入れる大きさ）、双方を食べる肉食のダニがいて、肉食のダニがやってくると、悪さをしないダニはダニ室に隠れ、結果として悪さをするダニが食べられてしまう。という説が有力でしたが、最近の研究では、悪さをするダニもダニ室を使用していることが分かってきました。ただ、ダニ室があることによって、悪さをしないダニと肉食のダニが増え、結果として悪さをするダニが増えすぎないようにしているのではないかと・・・いつものことながら植物の知恵には驚かされます。

クスノキは樟脳成分を含むので、葉を揉むとスーッとした香りがしますが、子どもたちに匂わせると、好み分かれます。名の由来は、薬のとれる樹、奇（くす）しき樹からクスノキと呼ばれるようになったといわれています。もうすぐクスノキは真っ赤な新芽に彩られます。芽吹いたばかりの新しい葉に、ダニ室が作られているのか観察してみませんか。



### 北九州市立かぐめよし少年自然の家

住所：〒803-0267

北九州市小倉南区大字頂吉451-1

電話：(093)451-3111 FAX：(093)451-3133



Facebook



Instagram





# 主催事業報告



## 親子でワクワク！工作教室

1月19日（日）に、工作教室を開催しました。参加は1家族2名の親子でした。小人数のおかげで、お二人の思いに応じて所員が細やかに対応することが出来ました。そのため、電気ペンで好きなキャラクターを描くなど、予定よりも素晴らしいオリジナル作品に仕上がりました。きっと、作品を見るたびに、この日の親子で過ごした楽しい1日を思い出すことでしょう。



## 竹チッパーってなんだ？放置竹林対策事業

放置竹林を学ぶ講義では、講師に、響灘ビオトープの安枝裕司園長をお招きし、放置竹林の現状や、その対策、竹の活用方法についてグループディスカッションも交えて学びました。

その後の昼食作りでは、竹筒ご飯や竹の器をみんなで協力して作りました。竹チッパー実演では、大きな竹が粉碎されて小さなチップになった様子に、参加者の皆様はとても驚いていました。参加者との交流や体験を通して、所員も勉強になることがたくさんありました。



## 第3回ボランティア研修会



2月23日（日）、雪が降りしきる寒い中でしたが、さすがかぐめのボラさん達です。自分達で調理の段取りを話し合い、準備から片付けまで自分達でどんどんやっていき、頼もしい限りでした。就職の関係で北九州市から遠く離れてしまう方々もいましたが、第6回の少年団には参加してくれて、他のボラさんと一緒に今年度最後の少年団を大いに盛り上げてくれました。

## 第6回かぐめよし自然少年

今年度しめくくりの少年団は、恒例の「福智登山」と「かぐめ祭り」。みんなで励まし合いながら無事福智山に登頂し、お祭りでは班毎に出店形式で昼食を食べました。今年度で卒団・退団する仲間たちとともに、笑顔いっぱいの活動になりました。

そして、1年間でみんなの成長した姿を感じることが出来ました。



※1月11～12日に予定していましたが「第5回かぐめよし自然少年団」と2月8～9日に予定していましたが「家族みんなでだんらんラン！」は積雪の為、中止いたしました。

# 主催事業のお知らせ 4月～7月

	事業名	時期	対象者・人数
4月	かぐめよし自然少年団①	4月12日(土)～ 4月13日(日)	かぐめよし自然少年団に 所属する団員
	観天望気学習キャンプ	4月19日(土)～ 4月20日(日)	小学5・6年生 20名
5月	春の福智山登山	5月5日(月)(祝)	小・中学生とその保護者20名
	かぐめよしバンブーキャンプ	5月31日(土)～ 6月1日(日)	小・中学生とその保護者20名
6月	かぐめふるさと交流	6月7日(土)～ 6月8日(日)	中学生以下とその保護者6家族
	かぐめよし自然少年団②	6月28日(土)～ 6月29日(日)	かぐめよし自然少年団に 所属する団員
7月	水環境体感キャンプ 事前研修会	7月5日(土)～ 7月6日(日)	小4～中3まで15名

主催事業の案内は全て市政だよりに掲載します。  
応募は市政だよりをご覧ください。

## お世話になりました！

### 尾崎 公昭 (かめやん)



あっという間の3年間でした。ここで出会った参加者の皆さんやかぐめよし自然少年団の皆さん、一緒に料理を作ったりテントをたてたり、山に登ったり、川遊びやカヌーをしたりと、楽しい思い出がたくさん出来ました。ありがとうございました。ところで、ここに来始めたころ、かぐめ林道の入り口にはサツマイナモリが出迎えてくれました。他にも、かぐめには季節ごとに様々な魅力がありました。これからも素敵な魅力に出会いに「かぐめよし少年自然の家」へお越しください。